



塚田 新井孝洋さん

私のふるさと川口市は、埼玉県の南東部に位置する人口約60万人の中核市です。荒川を挟んで東京都に接しており、江戸時代から鑄物と植木の街として発展してきました。

鑄物は、1964年の東京オリンピックで使用された聖火台が代表作で全国に知られるようになりました。植木は、市内北東部に位置する安行地区で産地化が進み「安行の植木」というブランドで流通するほど、その伝統技術は全国的に信用が高いものです。

古き良き伝統産業を継承しながら、近年では東京のベッドタウンとして「本当に住みやすい街大賞2020」で1位を獲得しています。郊外には「川口市立グリーンセンター」や「イイパーク川口」など、緑に親しめるスポットが充実しているところも魅力の一つです。

ふるさとでの思い出の一つに「たたら祭り」があります。川口オートレース場で毎年夏に開催され、サンバパレードや打ち上げ花火など、華やかな夜に興奮した記憶が今も鮮明に残っています。

私は9年前に仕事の関係で須賀川市に引っ越してきました。釈迦堂川花火大会や松明あかしなどの行事があり、とてもわくわくする街だと感じました。私も多くの行事に参加し、須賀川市を盛り上げていきたいと思えます。



埼玉県  
川口市



サークルとわたし



パープルズ

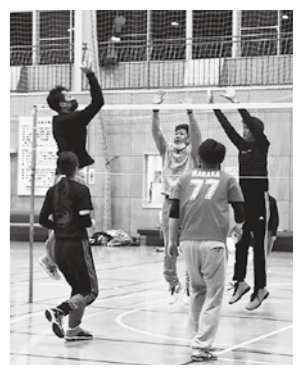
代表者 橋本和典  
発足年月 平成7年4月  
連絡先 ☎090(3758)3810  
活動日 毎週月・木曜日  
午後7時～9時  
活動場所 稲田地域体育館

私たち「パープルズ」は、ニュースポーツ「インディアカ」を楽しむサークルです。インディアカは羽根の付いた特殊なボールを手で打ち合うバレーボールに似たスポーツで、幅広い世代で楽しめます。

パープルズは、福島国体に出るために結成し、約30年活動しています。コロナ禍で会員が減少しましたが、インディアカ須賀川協会では近隣チームで合同練習するなど、他チームとも仲が良く、私たちが「ジュネス」というチームに協力いただき練習や大会に出場しています。

今年は、コロナ禍で中止になっていた大会が開催されるようになりました。パープルズも県内外の大会に出場し、全国大会にも出場できるように汗を流しています。

興味のある方やプレーしてみたい方は、ぜひお気軽にご連絡ください！



tette 情報

tetteでは、市民の皆さんが生涯にわたり学べるよう様々な世代に向けた講座や各種イベント、誰でも楽しむことができる行事などを行っています。詳しくは、tetteホームページやInstagramをご覧ください。



tetteスクールなど

生涯学習スポーツ課 ☎(88)9171

tette×kurutto「寺子屋」

●8月1日(火)・2日(水) 午前10時～午後3時 ●8月3日(木) 午前9時30分～正午 ※事前申込

図書館だより

中央図書館 ☎(75)3309

「夏休みにおすすめの本」展示

7月15日(土)～8月27日(日)

おひざにだっこのおはなし広場(おはなしの会ラ・ポム)

7月19日(水) 午前11時 ※自由参加(定員30人)

こども読み聞かせ会(読み聞かせの会ポケット)

7月22日(土) 午後2時30分 ※自由参加(定員20人)

読書活動推進講演会「武田房子氏講演 服部ケサのこと」

7月22日(土) 午後2時～3時15分 ※事前申込(先着40人)

こども司書講座(2回講座)

7月28日(金)・29日(土) 午後2時～4時

※事前申込(先着10人)

点字教室「点字の世界を知ろう！」

7月29日(土) 午前10時30分～正午 ※事前申込

こどもセンターだより

こどもセンター ☎(76)6687

子育て支援講座「子どもが絵本を好きになる講座」

7月20日(木) 午前10時～11時

※事前申込(先着6組)

親子イベント「手作りうちわをつくろう」

7月21日(金)～23日(日)に制作セットを配布

※事前申込(先着15組)

子育て相談会

7月27日(木) 午前10時30分～11時30分

※事前申込(先着2組)

子育て支援講座「助産師さん相談会」

8月4日(金) 午前10時～11時

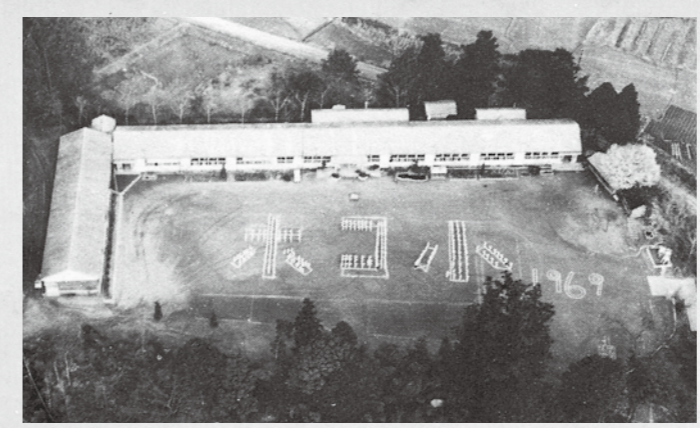
※事前申込(先着6組)

tette×東京藝術大学プロジェクト

市民協働推進課 ☎(94)4431

「シン須賀川伝説図」フィールドワーク

7月25日(火)・26日(水) ※事前申込



梓衝小学校最後の校舎で行った人文字アート

ふるさとの遺産

—学校の今昔— No.347

長沼東小学校 その1  
梓衝小学校  
(昭和44年)

博物館 ☎(75)3239

明治19年には新しく開校した木之崎尋常小学校に統合されますが、明治26年に再び分離して梓衝尋常小学校となり、明治33年に校舎を梓衝神社の手前に新築移転しました。その後、昭和22年に梓衝小学校となり、昭和31年に校舎が新築され、長沼東小学校に統合されるまで15年程使われました。

長沼東小学校は、昭和47年に木之崎小学校と梓衝小学校が統合してできた小学校です。梓衝小学校の始まりは、明治7年に梓衝村、矢野村、小中村を学区として梓衝村の長楽寺に設置された梓衝小学校です。江戸時代の資料に、梓衝村などを「梓衝庄」と表現する記載があることから、この辺りが「ほこさき」と呼ばれていた可能性があり、学校名が「梓先」となったとも考えられます。